

『日本オーラル・ヒストリー研究』投稿規程

- 1 投稿は会員の方に限ります。まだ会員でない方は、投稿の際、入会の手続きをおとりください。
- 2 投稿は以下のカテゴリーで未発表のものとし、400字原稿用紙に換算して、以下の枚数(図・表・注を含む)を基準にしてください。
 - ・ 論文(70枚程度)
 - ・ 研究ノート、聞き書き資料(40枚程度)
- 2 これ以外に研究展望、資料紹介、海外の研究動向、実践報告、書評など編集委員会が適当と判断したものは、受け付けます。
- 3 原稿は、執筆要項にしたがって、ワープロ、パソコン類による横書きとします。完成原稿3部にデータ(ワードまたはリッチテキスト形式)を添付してください。
- 4 〆切は3月末日で、消印有効とします。
- 5 投稿原稿は原則として査読審査された後、編集委員会が掲載の可否を決定します。
- 6 本誌に掲載された著作物の著作権は、日本オーラル・ヒストリー学会に帰属します。
- 7 投稿者は別紙に、氏名、郵便番号と住所・電話番号、メールアドレス、所属機関と電話番号、投稿のカテゴリーを明記して添付してください。

原稿送付先:

『日本オーラル・ヒストリー研究』編集委員会

※ <http://joha.jp> で最新住所を確認されるか、以下にお問い合わせ下さい。

[edit-joha\[at\]ml.rikkyo.ac.jp](mailto:edit-joha[at]ml.rikkyo.ac.jp)

日本オーラル・ヒストリー学会 編集委員会

『日本オーラル・ヒストリー研究』執筆要項

2004年12月23日 編集委員会作成
2008年10月2日 編集委員会修正
2009年7月4日 編集委員会修正

1.原稿の分量は、A4横書き(1頁全角40字×40行相当)18頁(欧文 8,000 words)以内とし、末尾に200ワード以内の英文要旨を添える。本文への註および文献リストは、1頁全角45字×45行として換算し、原稿に含める。

2.提出する原稿の書式は、和文の場合は以下の通りとし、欧文の場合はシカゴスタイル(The Chicago Manual of Style. University of Chicago Press.)とする。

(1)第1頁の構成

1行目 和文題目(全角、中央揃え、副題がある場合は2行にわたることも可)

2行目 英文題目(全角、中央揃え、副題がある場合は2行にわたることも可)

3行目 空白行

4行目 執筆者氏名(右寄せ)

5行目 執筆者氏名の英文表記(半角、右寄せ)

6行目 空白行

7行目 英文要約(半角、10行以内)

1行空白ののち、本文をはじめ。

審査用原稿においては4・5行目を空白行とし、完成原稿において氏名を記入する。

(2)本文中の小見出しの表記

1)章: 1.~ 2.~ 3.~

2)節: (1)~ (2)~ (3)~

3)項: 1)~ 2)~ 3)~

(3)本文への註

該当箇所の右肩に(1) (2) (3) ……を付し、註は本文末尾に一括する。

(4)文献リスト／文献註

1)本文と註で言及する参考・引用文献等は、一括してアルファベット順に並べたリストを作成し、論文末尾に付す。

a)各文献の表記は、基本的に、書籍の場合、著者氏名+西暦発行年+書名+出版社、論文の場合、著者氏名+西暦発行年+論文名+掲載誌名・巻・号(または編者氏名・収録書名・出版社)+ページ、とする。

b)同一著者が同一年に発行した複数の文献は、発行年を1987a,1987b,1987c…のように表記して区別する。

c)翻訳書には原著書名を付し、原著書と翻訳書の双方の発行年を明示する。

d)その他、表記法の細部は、一般学術誌の形式を参照する。

2)文献註は、上記文献リストへの参照指示という形で記す。すなわち、本文や註の該当箇所に[著者の姓+西暦発行年+該当ページ]を記してリストの該当文献の参照を指示する、という形式をとる。

(5)執筆者の所属・身分・電子メールアドレス

文献リストのあと1行空けて、論文末尾に、執筆者の氏名ふりがな、所属、身分を()に入れて右寄せで表記する。電子メールアドレスを入れることもできる。ただし、審査

用原稿においてはこれらを空欄とし、完成原稿において記入する。

(6) 図・表等の挿入

- 1) 図・表等を挿入する場合、原稿の該当箇所に挿入もしくは添付する。写真を挿入する場合は印画紙に焼き付けたものを添付する。ただし、掲載が決定した後に提出する完成原稿では、図・表等は別紙に作成し、本文中に挿入箇所を指示する。
- 2) 他の著作物からの引用は、出展を明記し、必要なら著作権保持者から許可を得る。
- 3) 図・表は、それぞれ(図―1)(表―1)のように通し番号をつけ、タイトルをつける。なお、タイトルは、図の場合にはその下に、表の場合はその上につける。

(7) その他

- 1) 改行は段落の前のみにする。
- 2) 2ケタ以上のアラビア数字やアルファベットは半角にする。
- 3) () 「 」 『 』 等のかっこは全角にする。
- 4) 上付文字、下付文字、イタリック等、ワープロで表示できないものは、原稿上に指示する。

3. その他

- (1) 論文の掲載を認められた投稿者は、完成原稿3部とともに、内容を保存したデータを提出する。データ形式はワードまたはリッチテキスト形式とし、形式変換は執筆者の責任において行う。
- (2) 著者校正の際には、形式上の訂正に限り、論文内容の変更は認めない。
- (3) 執筆者には掲載誌を合計3部進呈し、原則として抜刷は作成しない。

Japan Oral History Review Author Guidelines

Submission of manuscripts

Japan Oral History Review welcomes articles written in English, as well as those in Japanese, from those whose mother language is English and those who particularly wish to write for the international readership.

Manuscripts should not exceed 8,000 words (in English) in length including notes and references. Manuscripts should be submitted in triplicate, double-spaced throughout (including footnotes and quotations), and prepared, in principle, according to The Chicago Manual of Style. Completed manuscripts should be sent to:

The Chief Editor, *Japan Oral History Review* (latest address on <http://joha.jp>)

Also, submissions should include a Microsoft Word version of the manuscript, either on a electric media (which includes only a copy of the manuscript on it) or as an attached document to an e-mail addressed to: [edit-joha\[at\]ml.rikkyo.ac.jp](mailto:edit-joha[at]ml.rikkyo.ac.jp)

Articles are subject to the process of anonymous review, and decisions are made by the editorial committee. Give your name, address and contact information (telephone number, e-mail address) on a separate title page and the Abstract in Japanese (300 characters). Because manuscripts are evaluated anonymously, an author's name should appear only on the title page.

Book reviews, news from abroad, and other reports may be accepted if it is appropriate for this journal. Decision is to be made by the editorial committee.

Membership

Contributors of *Japan Oral History Review* are to be the member of Japan Oral History Association. Therefore, when a non-member sends a manuscript it is required to become a member of JOHA at the same time.

Copyrights

Authors publishing in the Journal will be asked to sign an Exclusive Licence Form. In signing the form it is assumed that authors have obtained permission to use any copyrighted or previously published material.

The Journal does not provide offprints to the authors. Instead the Journal provides three free copies of relevant journal to the authors.